

◎基地機能の強化、危険と隣り合わせの生活

沖縄に押しつけられる新たな負担増

『基地は沖縄を守るため!!』は本当?

『米軍再編で沖縄の負担軽減!!』は本当?

沖縄戦で20万人もの住民が殺され、戦後もさらに基地の重圧に苦しんできた沖縄の人々は、軍隊は決して住民を守らないことをよく知っています。沖縄に75%もの米軍基地を押し込めておいて日本政府が言う「ミサイル配備は沖縄を守るため、米軍再編は沖縄の負担軽減」は全くのウソです!

◎果てしない軍拡の行き着く先は…?

嘉手納、横須賀、三沢から北朝鮮ののど元に世界最強のミサイルを突きつけるということは、日本が米国の戦争の盾になるということです。

核を保有せず、憲法9条を持つ日本こそが、すべての軍縮と核保有国の核廃絶を求めるという役割を果たせる国であるはずです。

辺野古への基地建設を許さない実行委員会

沖縄・辺野古への基地建設を阻止する現地の闘いに連帯して31の市民団体が集まり、活動を続けています。

毎月第1月曜日18:30～ 防衛庁(市ヶ谷)前で、防衛庁への要請集会をしています。ぜひ、ご参加ください。

連絡先：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック (090-3910-4140)、
市民のひろば (03-5275-5989)

沖縄の怒りに連帯しよう

沖縄・辺野古に新しい基地は要りません!

基地はどこにも要りません!

核もミサイルも要りません!

◎辺野古沿岸案の撤回と

普天間基地の即時閉鎖を

